

# 令和3年度 埼玉県NPO活動サポート事業 (スタートアップ事業)

## 助成事業

動物愛護センターに收容された犬を保護・一時飼養し、終生飼養家庭につなげる保護犬譲渡会

## 助成団体

特定非営利活動法人アグリドッグレスキュー

## 事業内容

当団体では、埼玉県・千葉県を中心に動物愛護センターに收容された犬を引き出し、ボランティアスタッフの自宅にて体と心をケアしたのち、譲渡会やお見合いをつうじて終生飼養をしてくださる里親様につなぐ活動をしています。

今回の事業では8月以降、埼玉県等複数の動物愛護センターから犬をレスキューし、ボランティアスタッフが自宅で預かり、家庭犬としてのしつけや生活になれるためのお世話を行いました。健康に問題があったり、未去勢であることが多く、医療処置も受けさせました。

また、日々の様子はブログで発信し、里親家庭を募集しました。里親ご希望者さまとは10月開催の譲渡会で直接犬と面会し、ライフスタイルやご希望とのマッチングを行い、本当のご家族のもとへ犬たちを送り出すことができました。助成金をいただくことでこれらの活動を行うことができました、

# 本当のご家族のもとに卒業していった犬たち

引出し時



卒業時



2021年10月にレスキューしたひかりちゃん。引き出し後に4匹の赤ちゃんを産み、母乳で立派に育てて本当のご家族のもとへ卒業していきました。



2021年10月にレスキューしたかなちゃん。マイクロチップが入っていたのですがお迎えは来ませんでした。12歳のシニアでもこんなにも大切にしてくれる家族に出会うことができました。

# 10月開催の譲渡会の様子

10月31日(日)に譲渡会を開催。事前予約制や換気など安全性に配慮し、23組54名のお客様が来場されました。

会場では里親募集中の犬たちと里親希望のご家族様ががふれ合います。日ごろの犬の様子や性格などについて預かりボランティアスタッフがご説明します。



# 事業の成果

事業期間中に以下の通り、犬たちをレスキューし、譲渡会やお見合いなどを経て終生飼養の家庭につなぐことができました。

## 1 譲渡会の開催

- 日時 10月31日 11時～14時
- 会場 ペットステーションWAN
- 告知 10月18日付公式ブログにて開催告知・集客
- 参加者 23組54名（予約制）

## 2 里親希望などの問い合わせも多数 成果 5頭のトライアルが決定

- 8月度 147件
- 9月度 154件
- 10月度 188件

## 3 20頭の犬を終生飼養の家庭につなぐ

- 8月度 4頭
- 9月度 7頭
- 10月度 9頭



# 今後に向けて

メディアなどで取り上げられる機会が増えたおかげで保護犬認知が向上し、保護団体の活動も広まりました。その結果、動物愛護センターで殺処分される犬の頭数は減少傾向にあります。

しかし、中型犬雑種やシニア犬、病気の犬は引き取り手が見つかりにくいのが実情です。アグリドッグレスキューはこうした犬たちも積極的に引き出し、適切な医療を受けさせていきたいと考えています。

引き出し後の医療処置や一時飼養には医療費、フード代等など経費など、保護活動には活動資金が欠かせません。助成金を使わせていただくことで活動が成り立ちます。

今後はより一層啓もうや広報活動の体制等を充実させていくことで、物資や資金の寄付を募っていきます。

また2021年度は初めて、オリジナルカレンダー販売を通じて自らも資金を集める活動を実施し、1,000部を販売することができました。こうした自らの工夫で活動資金を作る活動も次年度以降も継続的に行っていく予定です。